

2022年度(令和4年度) 鳥羽・志摩中学校 夏季総合体育大会(サッカーの部)要項

1. 日時 及び 会場

- ・2022年7月16日(土)・17日(日) (予備日:7月21日・22日・23日・24日)
- ・磯部中学校グラウンド

2. 参加校 及び 試合球

- ・参加校 4校(鳥羽東・磯部・文岡・志摩)
- ・公認5号球(大会本部で用意 2球)

3. 試合運営

- ・大会長:古橋 雄洋(磯部) ・救護:竹内 洋子(磯部)
- ・マッチコミッサー:平山 雄一(磯部) ・閉会式司会:大澤 健人(鳥羽東)
- ・会場:平山 雄一(磯部) ・記録:倉田 昌彦(文岡) ・弁当:平山 雄一(磯部)
- ・審判長:大澤 健人(鳥羽東) ・競技:小林 拓雅(鳥羽東) 大形 祐太(文岡) 上村愛子(志摩)

4. ルール 及び 申し合わせ事項

- ・現行の日本サッカー協会競技規則 および鳥羽志摩中体連サッカー専門部の申し合わせ事項による。
- ・当日のWBGT28℃を基準とするが、積極的にクーリングブレイク(3分間)を採用する。選手全員をベンチに戻し、確実に休息させる。また、当日の天候によっては飲水タイム(1分間)の場合もある。ペットボトルや水筒の手渡しはNGとし、ベンチに入ること認めるが座らない。どちらも、前後半15分程度経過した時に採用する。(WBGT値が30℃を越える場合はさらに飲水を相談。)
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニフォームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。長い髪の毛はゴムで結びまとめること。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の自由交代制は採用しない。交代人数は7名までとする。
(大会中は初日に提出した登録用紙に記載した選手のみで参加し、選手交代は交代カードを提出して行う)
- ・メンバー表は大会当日の担当者会議の時に提出する。(毎試合時にも提出すること)
- ・警告(累積)2回、及びレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・給水ボトル(ソフトボトルに限る)の設置はゴールマウスの外側とする。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水を取ることができる。なお、ピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名とビブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。(天候判断して積極的にベンチに戻す)
- ・中体連で認められた外部コーチのベンチ入りを認める。(2名までとする)ベンチ内は監督1名、引率1名、コーチ2名までとする(最大4名まで)。ただし、ベンチから立って選手に指示できるのは1名のみ。校長・教頭は本部席とする。各チーム、コーチの人数を当日の朝の打ち合わせで報告する。
- ・応援は磯部小学校側タッチライン後方のロープより外側とする。なお、プレー等に影響がある場合、MCが移動を指示する。
- ・アップはグラウンド東側のフェンス内で行う。試合をしている選手と練習着の色を変えること。

5. 試合方法

- ・4チームによるトーナメント戦で行う。
- ・試合時間は30分-10分-30分とし、決しない場合は5分間の休憩後、5分-5分の延長戦を行う。それでも決しない場合は5人制のPK戦を行う。
- ・試合開始時間はトーナメント表を厳守する。ただし、PK戦等で次の試合に支障をきたす場合は順次繰り下げる。
- ・試合中断の場合は天候等の回復を待って当日に行う。天候等の回復が見込めない場合は翌日以降に行う。(残り時間分を、ドロップボール等から始める)
- ・最低試合参加人数は7名とする。

6. 表彰・優秀選手について

- ・表彰は優勝チーム、準優勝チームのみ行う。(賞状は2枚、優勝チームと準優勝チームにボールを1球ずつ進呈)
- ・優秀選手は参加した全チームから選ぶ。(優勝チームから5名、準優勝チームから3名、他から2名)

7. 組み合わせトーナメント表

				③							
	①					②					
A 鳥羽東中 FP: エンジ GK: グレー		B 文岡中 FP: 白 GK: 緑				C 志摩中 FP: 白 GK: 緑				D 磯部中 FP: 青 GK: オレンジ	

*ベンチは本部席から見てトーナメント表通りに左右に分かれること。

*試合開始時間5分前に、登録選手は審判チェックを受けるために本部前に背番号順に整列すること。

*主審は審判服を着用すること。

第1日目

① 9:30~ (主審: 磯部 副審: 志摩・外部 四審: 志摩)

② 11:00~ (主審: ①負 副審: ①勝・外部 四審: ①負)

第2日目

③ 10:00~ (主審: 副審: 四審:) 1日目終了後の専門部会で決定

9. 新型コロナウイルス感染防止に向けた対策

- ・鳥羽志摩中体連の規定に基づき対策を行う。応援等で声を出すときはマスクを着用する。3密の回避。
- ・各チーム顧問は、生徒が集合した時点で体調のチェックをする。
- ・会場に訪れる人はマスクを着用する。(試合中の生徒以外)(生徒は複数枚のマスクを準備する。)
- ・ベンチや応援席・観客席では隣の人との距離を確保すること。
- ・試合中は、指示の声をさせるのは監督のみとする。
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒やうがいを行う。特に昼食時には大会本部よりアナウンスを行い、手洗い等を促す。各校で消毒液を用意する。
- ・試合前の整列の前に、各チームで手指消毒を行う。

10. 県大会及びプレーオフ

優勝チームは県大会出場の特権を得る。準優勝チームは南部地区のプレーオフの特権を得る。(県大会出場権を争う)

【南部ブロックプレーオフ要項】

日時: 7月23日(土) *荒天順延(6時頃判断) 会場: 伊勢市内中学校

大会規則: ①大会規則は現行の日本サッカー協会競技規則に準ずる。

②試合時間は30分-10分-30分とし、決しない場合は5分間の休憩後、5分-5分の延長戦を行う。
それでも決しない場合は5人制のPK戦を行う。

③選手交代は主審の許可を得てGKを含め随時7名まで認める。

④1試合警告2回で退場とする。

組み合わせ: ①9:30~鳥志vs伊度 *熊南尾北は参加しない。

参加費: 2,000円(中体連から) 帯同審判: 鳥志から2名 伊度から2名

11. その他

- ・各チームとも指定された場所に荷物を置く。ゴミは持ち帰る。差し入れ等は学校に戻ってから飲食をする。
- ・飲み物は必ずスクイズボトルまたは水筒、ペットボトルに入れる。
- ・ピッチ上はもちろんベンチ内でも非スポーツ的言動のないように注意する。
- ・前年度優勝チームは優勝旗を持ってこること。(前年度優勝: 鳥羽東中学校)
- ・会場準備は前日までに磯部中学校でテントとローピングを行う。
- ・打合せを1日目は9:00~と試合終了後、2日目は9:30と試合終了後に行う。
(大会長、救護の先生は打ち合わせ時間までに集合をお願いします。)
- ・大会決行の判断は中体連本部により当日の6:00に行われる。
なお、天候(雷・濃霧)状況等により、6:30まで中止決定を延期する場合がある。